

「ウォーク チャレンジ ジャパン 2020」開催までの経緯

2008年 Royal Dutch Walking Association 創立 100 周年記念事業として、当時の会長であったエミール・テルモント氏※とオランダオリンピック委員会会長のエリカ・テルブストラ氏の合意により、北京五輪におけるオランダ選手団の活躍を支援するため、オランダ人ウォーキング愛好家 625 名が 3 週間にわたり、中国国内をウォーキングし、これが「ウォーク チャレンジ」の前身となる。

※エミール・テルモント氏…DOT の代表、元陸軍少将、アムステルダム市長、王室顧問

2010年 ウォーク チャレンジ イスラエル開催（参加者数 225 名）

2012年 ウォーク チャレンジ UK 開催（参加者数 240 名）

○過去のイベントの様子



万里の長城を歩くオランダ人

○ウォーク チャレンジの概要

- ・各国約 1 4 日間の旅程
- ・4～6カ所でウォーキングを実施する
- ・実施場所は安全で、標識が整備され、自然豊かな場所であること
- ・歴史的な地点であること
- ・オリンピック関連の地域や場所を訪れること